

令和7年度第15回定例会

八王子市教育委員会議事録（公開）

日	時	令和8年1月21日（水）	午前9時30分
場	所	八王子市役所 議会棟4階	第3・第4委員会室

第15回定例会議事日程

- 1 日 時 令和8年1月21日（水）午前9時30分
 - 2 場 所 八王子市役所 議会棟4階 第3・第4委員会室
 - 3 会議に付すべき事件
第1 第72号議案 八王子市歴史・郷土ミュージアム条例の一部を改正する条例の設定に関する議案の調製依頼について
 - 4 協議事項
 - ・日本遺産を含めた歴史文化を活かしたまちづくりについて（文化財課）
 - 5 報告事項
 - ・令和7年度東京都教育委員会職員表彰の被表彰者の決定について（教職員課）
 - ・令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者の決定について（教職員課）
 - ・令和8年二十歳を祝う会の実施結果について（学習支援課）
-

出席者

教 育 長	安 間 英 潮
教育長職務代理人	伊 東 哲
委 員	田 中 雅 美
委 員	橋 本 政 樹

教育委員会事務局出席者

学 校 教 育 部 長	松 土 和 広
学校教育部指導担当部長	上 野 和 広
学校教育部学校施設整備担当部長	八 木 忠 史
教 育 総 務 課 長	武 井 博 英
地 域 教 育 推 進 課 長	高 橋 健 司

学 校 施 設 課 長	平 井 智 也
学 校 給 食 課 長	東 郷 信 一
学 務 課 長	中 野 みどり
教 育 指 導 課 長	古 川 洋 一 郎
特別支援・情報教育担当課長	遠 藤 徹 也
教 職 員 課 長	櫻 田 俊 二
統 括 指 導 主 事	狩 野 貴 紀
統 括 指 導 主 事	志 村 亮 介
統 括 指 導 主 事	福 島 裕 子
生涯学習スポーツ部長	佐 藤 晴 久
生涯学習政策課長	田 島 裕 子
放 課 後 児 童 支 援 課 長	坂 野 優 一
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	吉 森 研 吾
ス ポ ー ツ 施 設 管 理 課 長	吉 田 博
学 習 支 援 課 長	松 井 洋 一
文 化 財 課 長	中 野 目 泰 明
日 本 遺 産 推 進 担 当 課 長	塩 澤 宏 幸
こ ど も 科 学 館 長	飯 塚 由 則
図 書 館 課 長 兼 八 王 子 市 図 書 館 長	堀 内 栄 史
図 書 館 企 画 調 整 担 当 課 長	大 澤 吉 隆
教 育 指 導 課 指 導 主 事	上 田 隆 司
教 育 指 導 課 指 導 主 事	安 東 奈 々
教 職 員 課 主 査	石 渡 正 起
学 習 支 援 課 主 査	高 木 健 治
教 育 総 務 課 課 長 補 佐 兼 主 査	岩 崎 隆 浩
教 育 総 務 課 主 任	田 中 美 緒
教 育 総 務 課 主 事	渡 邊 理 英
教 育 総 務 課 会 計 年 度 任 用 職 員	羽 山 あゆ美

【午前9時30分開会】

○安間教育長 お待たせをいたしました。本日の出席は4名でありますので、本日の委員会は有効に成立をいたしました。

これより、令和7年度第15回定例会を開催いたします。

はじめに、本日の議事録署名委員の指名をいたします。本日の議事録署名委員は、田中雅美委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

本市では、地球温暖化対策、省資源対策の一環として、節電等に取り組んでおります。

ここで申し上げます。議事録を作成するための手控えとして、審議内容を録音させていただきますので、御了承願います。また、録音データは議事録を作成した後、速やかに廃棄をいたします。なお、録音データは議事録作成以外の目的で使用しないため、非公開といたします。

本日の議事でございますが、第72号議案は内容に一部変更が生じたため、事務局より取り下げたい旨の申し出がありましたので、そのようにしたいと思っております。協議事項「日本遺産を含めた歴史文化を活かしたまちづくりについて」は、未だ意思形成過程のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○安間教育長 御異議ないものと認めます。

それでは、議事を進行いたします。

-----◇-----
○安間教育長 報告事項となります。

教職員課から報告願います。

○櫻田教職員課長 令和7年度東京都教育委員会職員表彰の被表彰者の決定につきまして、担当の石渡主査より御報告いたします。

○石渡教職員課主査 それでは、御報告いたします。

東京都教育委員会職員表彰は、都の教育の発展、学術、文化の振興に貢献し、その功績が顕著で、かつ、勤務成績の優秀な職員及び優れた教育実践活動・研究活動を行っている学校・グループの功労をたたえるものでございます。

本日の報告の趣旨ですが、資料1に記載のとおり、令和7年6月21日開催の教育委員会定例会、第16号議案にて議決をいただき、東京都に推薦しました「令和7年度東京都教育委員会職員表彰の候補者」につきまして、去る12月18日、東京都教育委員会から被表彰者が発表されましたので報告するものでございます。

資料の2被表彰決定者ですが、(1)管理職として、みなみ野中学校、仙北谷仁策統括校長。主たる功績は、学校経営及び教育行政への寄与でございます。

(2)教職員45才以上として、第一小学校、鈴木恒太主任教諭。主たる功績は、合唱団部活動指導の充実でございます。

(3)教職員45歳未満として、清水小学校、山口正伸主幹教諭。主たる功績は、体育科教育の推進及び学校運営の推進でございます。次に鎌水小学校、本間智也主幹教諭。主たる功績は、体育健康教育の推進でございます。次にたがの杜小中学校、佐藤綾主幹教諭。主たる功績は、小中一貫教育の推進でございます。

(4)団体表彰としまして、いずみの森義務教育学校。主たる功績は、義務教育学校の運営及び地域運営学校としての取組でございます。

資料の3表彰式につきましては、1月19日月曜日、東京都庁において開催されております。

資料の4過去3年間の受賞者につきましては、記載のとおりでございます。

報告は以上となります。

○安間教育長 只今、教職員課からの報告は終わりました。

本件について、御質疑、御意見、御要望等はございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○安間教育長 私、表彰式に出席してまいりましたけれども、みんな誇らしげな顔で表彰を受けておりましたので、ぜひね、これからも粋いっぱい、いい先生いっぱいいますから、教職員課大変だろうと思いますけど、推薦をしてください。

それでは、報告として承らせていただきたいと思います。

○安間教育長 引き続きまして、教職員課からの報告をお願いします。

○櫻田教職員課長 令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者の決定につつま

して、石渡主査より御報告いたします。

○石渡教職員課主査　それでは、御報告いたします。

初めに資料1報告の趣旨ですが、本件は学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員及び教職員組織について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて教職員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的とする文部科学大臣優秀教職員表彰において、令和7年度の被表彰者が決定したため報告させていただくものでございます。

資料の2をご覧ください。

表彰決定者は、(1)宇津木台小学校、河村優詞主任教諭。主たる功績としまして、特別支援学級の主任として心理学分野における学術的な根拠に基づく指導を推進し、児童の能力向上に優れた指導成果を上げた点などが評価されたものです。

次に、(2)陶鎔小学校、竹村大介主幹教諭。主たる功績として、小学校教育研究会「外国語活動部」に所属し、研究授業に積極的にかかわり、その成果を市内教員に広く共有を図ったことなどが評価されたものです。次に、いずみの森義務教育学校後期課程、高橋直也主幹教諭。主たる功績として、義務教育学校の開設にあたり、教職員の中心的立場として教育課程の編成等に関わったこと、開設後も同校の教育活動の一層の充実に尽力したことなどが評価されたものです。

次に資料の3経過についてですが、昨年9月、東京都教育委員会から前年度(令和6年度)の東京都教育委員会表彰を受賞しました本市の教職員及び団体について、令和7年度の文部科学大臣表彰教職員表彰の候補者として推薦するようにとの依頼があり、それに応じて、個人3名、団体1団体を推薦いたしました。その結果、同年12月9日東京都教育委員会から文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞者決定の通知を受領いたしました。

資料の4表彰式についてですが、昨日、令和8年1月20日火曜日、東京大学安田講堂にて開催されております。

資料の5過去3年間の受賞者についてですが、こちらも資料に記載のとおりでございます。

報告は以上となります。

○安間教育長　只今、教職員課からの報告は終わりました。

本件について、御質疑、御意見、御要望等はありませんか。

○橋本委員 全く教育現場を知らない者からの質問、ただ単に質問なんですけど、こういう優れた成績ということで表彰される先生方、どういう形、学校長の推薦という形であがってきて、決定されるのでしょうか。その選考過程っていうのをちょっと教えていただきたいなと思うのですけれども、どうでしょうか。

○石渡教職員課主査 選考過程についてですけれども、まずは学校長からの推薦をいただきます。その推薦に基づきまして、八王子市表彰審査会のほうに付議をしまして、表彰にふさわしいかどうかを審議します。その後、教育定例会のほうに推薦者、推薦候補者ということで、付議をして決定をいただいているところでございます。

○橋本委員 ありがとうございます。

○安間教育長 ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○安間教育長 昨年と違って団体表彰がないのは、これはもう文科省が選んだということで、理解でいいですか。

○石渡教職員課主査 東京都から推薦依頼があったのは、個人3名と団体1団体ということだったんですけれども、結果的に文科省のほうで団体については表彰対象にならなかったというところになります。

○安間教育長 令和6年度に教員の負担っていうところが2だっているのも同じ理由ですね。

○石渡教職員課主査 はい。

○安間教育長 それでは、報告として承らせていただきたいと思います。

-----◇-----

○安間教育長 続きまして、学習支援課から報告願います。

○松井学習支援課 それでは、報告事項令和8年二十歳を祝う会の実施結果について、担当の高木主査より御報告いたします。

○高木学習支援課主査 それでは、御報告をいたします。

資料を御覧ください。1の趣旨でございますが、令和8年八王子市二十歳を祝う会を開催したことから、その内容について資料に沿って御報告をいたします。

2の内容でございますが、日時は令和8年1月12日月曜、成人の日、会場の収容人数から2回に分けて、第1回目は10時から11時、2回目は12時半から13時30分、それぞれ1時間で同内容となっております。

会場は、八王子駅南口駅前のJ：COMホール八王子でございます。

式典の内容につきましては、二十歳を祝う会実行委員長による「開会の辞」から始まり、八王子市民合唱団による国歌・市歌の斉唱に続き、主催者式辞、来賓祝辞、アトラクションの部では、本市出身のラッパーであるLITTLEさん、FUNKY MONKEY BABY'Sさんからのビデオメッセージ、続いて小学校3・4年生からのお祝いのメッセージ作品を動画で紹介、その後、都立片倉高等学校吹奏楽部のお祝いの演奏、最後は実行委員による「閉会の辞」で終了といたしました。

続いて、次のページになります。(2)の参加者数ですが、3,590名で、第1回目は1,843名、2回目は1,747名でございました。

表は、過去5年間の推移でございます。下段が今回令和8年の内訳となっております。対象者が合計7,252名のうち、3,590名の出席があり、昨年と比べ52名減って、率にして49.50%となりました。

続いて3番ですが、実施体制、公募で募った実行委員6名で、このうち3名が20歳を迎える方で、スローガンやプログラムの作成を行ったほか、当日司会進行を行いました。

続いて、次ページ参考として、当日の写真を掲載してございます。

御説明は以上になります。

○安間教育長 只今、報告が終わりました。

当日御出席をいただきました委員の方々、ぜひ感想をくださいと伝えております。

○伊東委員 御説明ありがとうございます。比較的ですね、平穩に、比較的というに変ですが、例年になく平穩にできたのではないかと考えております。そういう意味では穏やかでね、落ち着いた式であったのかなというふうに思っています。私いつも思ってるんですけど、この成人式って二十歳の人たちが参加する場面ってのはちょっとないのかなというふうに、二十歳の人たちっていうんですかね、その対象としてお呼びしている人たちは意見というか、なんていうんですかね、なんか代表の人の挨拶みたいなのっていうのは、ありましたっけ、二十歳の人。なんかそういう

のってあんまり印象になかったんですけど。

○高木学習支援課主査　　ごさいません。

○伊東委員　　そうですよね。

○高木学習支援課主査　　以前はありましたけども、今はありません。

○伊東委員　　なんかやりにくいんですかね。なんか当時者の方々の何か意見表明とか、なんか二十歳になった決意とか、なんかこれからの抱負とかね、なんかそういうのっていうのを、語れる場面っていうのがあってもいいのかななんて思うのですけれども。当事者不在みたいな感じ、そこまで言うつもりはないんですけれども、何かあってもいいのかなって感じがいたしました。

○橋本委員　　僕個人的には、自分自身の二十歳の会も行かなかったですし、子ども3人の成人式も行けなかったので、考えてみれば初めて成人式というのを経験させていただきました。非常に社会として、二十歳になりましたよっていうお祝いを「けじめ」というのでしょうか、そういう場があってもいいなというのをね、つくづくと思いました。これから皆さんを社会として一員として迎えますよっていう、なんかそういうメッセージが、部外者ながら味合わせていただきました。

あれはあれで、ひとつ、色々御意見はありますけども、けじめとしてこれからもやってもいいのかなっていうのは、初めて出席したのですけれども、そういうふうに感じました。

○安間教育長　　ありがとうございます。

先ほど伊東委員からも御意見ございましたけれども、ここから御質疑、御意見、御要望等がございましたら伺いしたいと思いますのですが、いかがでしょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○安間教育長　　それでは、先ほどの伊東委員の意見を検討してみてください。

もう1つ、去年も申し上げたんだけど、小学校3・4年生からのお祝いのメッセージを映像で撮ってるよね。あれ貴重な資料じゃないですか。その子たちが二十歳になったときに流してくれっていうお話をしたんだけど、まだ間に合わない。ってうか、映像資料自体が今年の子たちのは撮ってない。今年20歳になった人たちが小学校3・4年生だったときに、こんなお祝いメッセージを出してるよねって。

あのメッセージ、映像だと短いじゃないですか。「あ、懐かしい」って、どよめいた子たちもいたので、「あっ、俺が書いたのが出てる」とか、そういうのもいいんじゃないかなと思ったんだけど、どうですか。

○高木学習支援課主査 対象になったら流したいと思います。

○安間教育長 映像が追いついたら、流してあげてください。そんなに長い時間じゃないと思いますんでね。

今の伊東委員のお話のメッセージも、映像にしてしまえば、スムーズに時間ができるんじゃないかななんて思います。ぜひ。なんだったら将来のために、今3・4年生、ちょうど2分の1成人式のときあたりに、「僕が二十歳になったらこうなりたいです」なんていう映像をいっぱい撮っておくといいんじゃないですか。ぜひ、そんな工夫をしてください。考えておいてください。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○安間教育長 それでは、本件について報告として承らせていただきたいと思います。

-----◇-----

○安間教育長 本日は短くて申しわけございません。以上で公開の審議を終わりますけれども、委員の方から何かございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○安間教育長 それでは、ここから非公開となります。恐縮でございますが、傍聴の方々、御退席をお願いしたいと思います。

【午前10時11分休憩】